



Q-gadget KB02 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

ご使用上の注意(安全・快適にお使いいただくために)

- ・本製品の分解や改造、修理を自分でしないでください。破裂・発火・発熱・けが・感電の原因となります。
- ・接続端子をショートさせないでください。また、導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)を接触させたり、内部に入れないでください。火災・やけど・けが・感電の原因となります。
- ・本体または付属品を落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。破裂・発熱・発火・故障・漏液の原因となります。
- ・本製品の充電および給電に付属のmicroUSBケーブル以外は使用しないでください。発火・発熱・故障の原因となります。
- ・長時間ご使用にならないときは、microUSBケーブルを抜いてください。
- ・衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。発火・発熱・故障の原因となります。
- ・本製品を直射日光が当たる場所や、極端に湿度が高い場所では使用しないでください。故障や劣化、変色の原因となります。
- ・本製品は内蔵型バッテリーを使用しています。お客様自身でのバッテリーの取り外しや交換はできません。
- ・本製品を温度の高い場所に置かないでください。火災や感電、破損の原因になります。
- ・ベンジンやシンナーなどで外装を拭かないでください。故障や劣化、変色の原因となります。
- ・医療用電気機器などの近くで使用しないでください。誤作動による事故の原因になることがあります。
- ・本製品はBluetooth3.0対応です。すべてのBluetooth機器での動作を保証するものではありません。
- ・異常を感じた場合、使用を中止し、弊社サポートセンターへご相談ください。

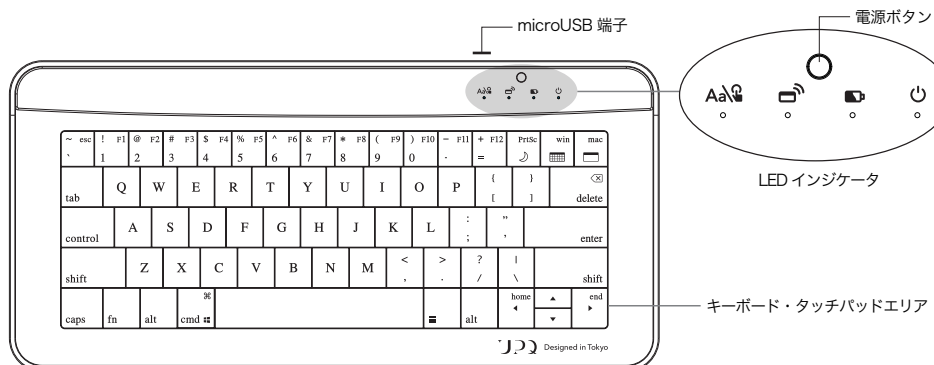
推奨 OS

- ・ Windows 10
- ・ Mac OSX

付属品の確認

- ・ microUSB ケーブル : 1 本
- ・ クリーニングクロス : 1 枚

各部の名称



各LEDインジケータの動作

アイコン / 機能	状態	LED点灯パターン
電源	オン	青色に点灯
バッテリー	充電が必要	赤色に点滅
	充電中	赤色に消灯
	充電完了	消灯
Bluetooth 接続	Bluetooth 接続スタンバイ	青色に点滅
	接続中	青色に点灯
Caps Lock/ タッチパッドモード	タッチパッドモード	青色に点滅
	Caps Lock オフ	青色に点灯
	Caps Lock オン	消灯

- ※キーボードの電源を完全に切るには、「電源」LED インジケータが消えるまで電源ボタンを3秒長押ししてください。
- ※操作しない状態が15分ほど続くと、電池消費を抑えるため自動的に電源がオフになります。
- ※接続した機器の電源をオフにした場合、再度 Bluetooth 接続の作業をおこなう必要があります。

Bluetooth 接続方法

1. 本製品の「電源ボタン」を短押しして電源をオンにします。「Bluetooth 接続」LEDインジケータが点灯しはじめたら「Bluetooth 接続スタンバイ」状態になります。
2. 接続したい機器の Bluetooth 接続設定を「オン」にします。
3. 接続したい機器を Bluetooth 検索し「Q-gadget KB02」を選択します。
4. 接続が完了すると「Bluetooth 接続」LEDインジケータが「Bluetooth 接続スタンバイ」の状態から「接続中」の状態に変わったら完了です。

■ キーボード・タッチパッド操作方法

1.OS 別システム設定の変更方法

Windows 設定 : Fn キー + [] キー

Mac OSX 設定 : Fn キー + [] キー

2. 機能切替

[] キーを押すとキーボードモードに、[] キーを押すとタッチパッドモードに変更されます。

[] キーを押すとスリープモードに入ります。

3.LEDキーバックライト設定

バックライトは 30 秒タッチせずにいると自動的に消灯します。再びタッチすると点灯します。

キーボードを 10 本の指で同時にタッチすると LED バックライトのオン / オフ切替ができます。

[] キー + [] キーでバックライトフィードバックのオン / オフ切替ができます。

Fn キー + [] キー + [] キーでバックライトフィードバックの強弱を反転できます。

※バックライトフィードバック : LED の輝度の強弱でタッチの強弱を示します。

4. 電源供給中断時のステータス保存について

設定変更した場合、システム設定、LED バックライト設定は保存され、次回電源供給時に復元します。

5. 日本語入力切替

alt キー + esc キーを押すごとに、英語入力⇄日本語入力が切り替わります。

■ ドライバーソフトウェアの更新(Windows OS)

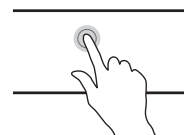
Windows OS にて、キーボードが自動認識された際、実際に押したキーと、入力したキーの内容が異なる場合、以下の手順にて、「ドライバーソフトウェアの更新」をしてください。

1. [] キー + [X] キーでメニューから [デバイスマネージャー] を開きます。
2. [デバイスマネージャー] 画面で、[キーボード] をダブルクリックします。
3. 「HID キーボードデバイス」を右クリックし、[ドライバーソフトウェアの更新] をクリックします。
4. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックします。
5. [コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します] をクリックします。
6. [互換性のあるハードウェアを表示] のチェックを外します。
7. 製造元 : 「標準キーボード」、モデル : 「標準 PS/2 キーボード」を選択し [次へ] を押します。
8. 「ドライバーの更新警告」が出ますので、[はい] を押します。
9. 「デバイスのドライバーソフトウェアのインストールに関する問題が発生しました。」と出るので、[閉じる] を押します。
10. PC を再起動します※(この時点ではまだ本製品は使用できません)。
※再起動後のログイン時にキーボードが一時的に使用できなくなります。
タッチパッドモードにてスクリーンキーボードを起動するか、別途キーボードを用意し、手順を続けて下さい。
11. 手順 1~手順 5 までを繰り返し、モデルにある [HID キーボードデバイス] を選択し [次へ] を押します。
12. ドライバーソフトウェアの更新が完了すると、本製品を正しいキー配列で使用可能となります。

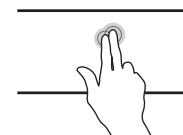
■ タッチパッドモードでの操作方法

※正しい動作のために、ショートカットをシステム設定しておく必要があります。

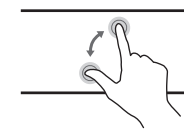
<Windows 用ジェスチャー>



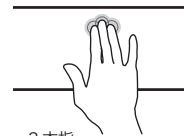
・1 本指
トラック : マウスポインター
タップ : 左クリック



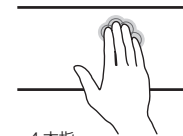
・2 本指
タップ : 右クリック
上下スライド : 画面のスクロール
左右スライド : 画面 / ドキュメントの



・2 本指の開閉
開く : ズームイン
閉じる : ズームアウト



・3 本指
タップ : 範囲選択



・4 本指
左右スライド : タスク画面の左右切替
上へスライド : 現状のタスク拡大
下へスライド : 現状のタスク縮小
(Windows8.0 以降対応)



・5 本指
ピンチイン : デスクトップ表示

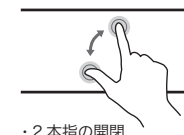
<Mac OSX 用ジェスチャー>



・1 本指
トラック : マウスポインター
タップ : 左クリック



・2 本指
タップ : 右クリック
上下スライド : 画面のスクロール
左右スライド : ページのスクロール



・2 本指の開閉
開く : ズームイン
閉じる : ズームアウト



・3 本指
タップ : 単語を調べる

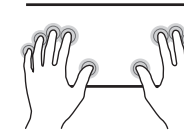


・4 本指
左右スライド : フルスクリーンアプリケーションの切替
上へスライド : 「ミッションコントロール」表示
下へスライド : アプリケーションの表示



・5 本指
ピンチイン : 「ローンチパッド」表示
(ショートカットキーを「ローンチパッド」に設定する必要があります)

<Windows,Mac OSX 共通ジェスチャー>



・10 本指
タップ : 「キーボード・タッチパッドエリア」
完全消灯/常時点灯/入力時点灯の切替

仕様

商品名 / カラー	Q-gadget KB02 / blue x green
	Q-gadget KB02 / navy & red
接続方式	Bluetooth 3.0 および micro USB 接続
無線通信距離	約 10m
電波周波数帯	2.4GHz
バッテリー容量	1040mAh
本体サイズ	約 340mm x 162mm x 18mm
重量	約 515g
付属品	microUSB ケーブル
	クリーニングクロス

万が一、バッテリーの液漏れが起きたら

- ・すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火し、発火や破裂の危険があります。
- ・液が目などに入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- ・液が身体や衣服についた場合は、水でよく洗い流してください。